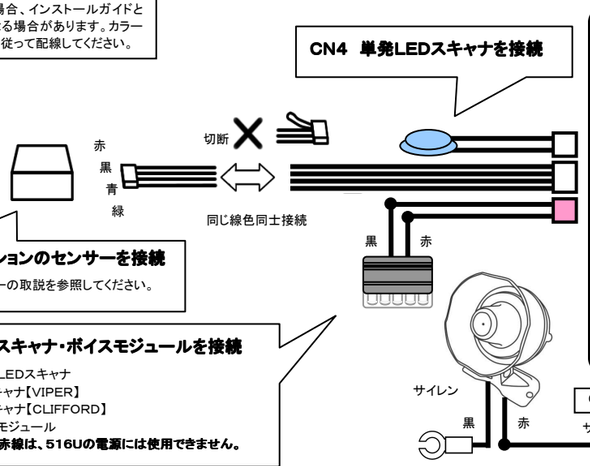
ソニックスタートⅢ　リモコン付き／セキュリティ付き（Ver.2.4）インストールガイド

20140508

【重要】 配線する際は、必ずコネクタを抜いて作業してください。挿したまま配線を行うと本体が故障します。

【注意】
車種専用品の場合、インストールガイドと配線方法が異なる場合があります。カラーの取付説明書に従って配線してください。



CN3　オプションのセンサーを接続

詳細は、センサーの取説を参照してください。

CN5　各種スキャナ・ボイスモジュールを接続

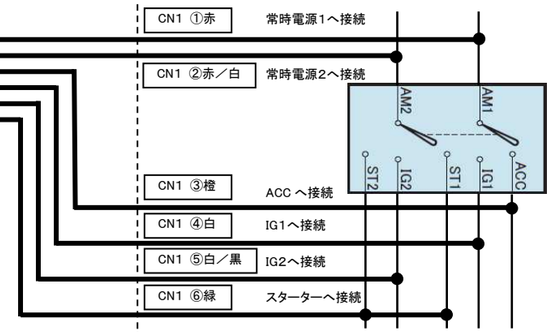
- ・629L　ブルーLEDスキャナ
- ・620V　ELスキャナ【VIPER】
- ・620C　ELスキャナ【CLIFFORD】
- ・516U　ボイスモジュール

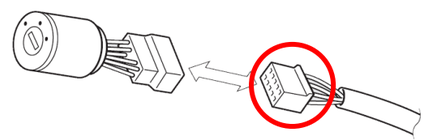
【注意】CN5の赤線は、516Uの電源には使用できません。

CN7　オプションのイモビキャンセラーを接続

詳細は、イモビキャンセラーの取説を参照してください。

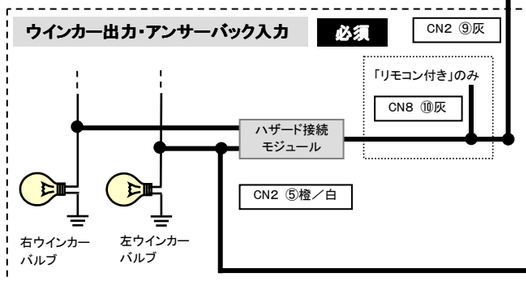
イグニッションハーネス　必須





- ・キーシリンダー裏のイグニッションハーネスに配線します。イグニッションハーネスは、必ずキーシリンダーから抜いてください。
- ・配線は必ずはんだ付けで行うか、専用ハーネスを使用してください。接触不良を起こすと、急にエンジンが止まってしまい事故の原因になります。
- ・必ず純正配線図を確認してから作業してください。
- ・常時電源が1系統の場合は、1番の赤線と2番の赤／白線を一緒に接続してください。
- ・スターターが2系統の場合は、6番の緑線を分岐して接続してください。

ウインカー出力・アンサーバック入力　必須

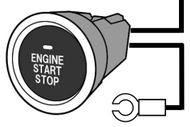


- ・製品に同梱しているハザード接続モジュールを使用して、左右のウインカー線に配線してください。
- ・CN2 ⑨灰線は、ハザード接続モジュールの1本側へ接続します。
- ・CN2 ⑤橙／白線は、ハザード接続モジュールの2本側へ接続します。
- ・「セキュリティ付き」の場合で、純正キーレスにアンサーバックがない場合は、DIPスイッチ5をオンにしてください。

スタートスイッチ入力　必須

CN2 ⑧緑

- ・スタートスイッチに配線してください。スイッチの片側はボディアースに接続。
- ・詳細は各スイッチの取説を参照してください。



Pポジション／サイドブレーキ入力

- ・Pポジションの自動検出ができない場合に接続してください。
- ・接続する場合は、必ずDIPスイッチ1をオンにしてください。

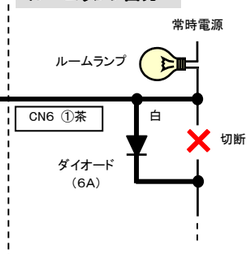
CN2 ⑦桃

ブレーキ／クラッチ入力　必須

- ・フットブレーキやクラッチスイッチに配線してください。
- ・車両側の極性に応じてDIPスイッチ3を変更してください。

CN2 ⑥白

ルームランプ出力



- ・アンロック時やエンジン停止時にルームランプが点灯しない場合に接続してください。
- ・付属のダイオード（6A）を左図のように入れます。

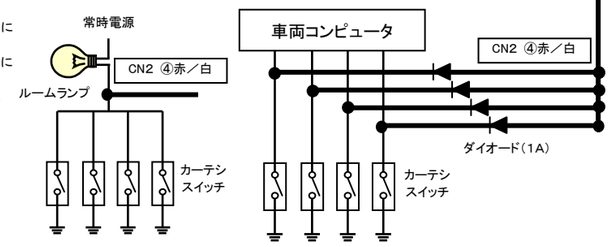
L端子／IG入力

CN2 ③橙

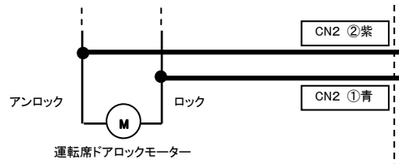
- ・エンジン始動自動検出がうまくいかない場合は、L端子線に接続し、DIPスイッチ2をオンにしてください。
- ・エンジンスターターと併用する場合は、IGに接続してください。 **←重要**

ドア開閉検知入力　必須

- ・ドア開検知線が各ドアで分かれている場合、右図のようにダイオードを入れて分岐して配線してください。
- ・全てのドアの線が共通になっている場合は、左図のようにダイオードは必要ありません。
- ・車両側の極性に応じてDIPスイッチ6を変更してください。



ロック・アンロックモーター入力　必須



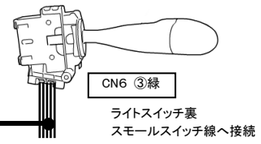
- ・運転席ドアロックモーターに配線してください。

【注意】必ずロック時・アンロック時に一瞬プラスの信号が出るモーターの線に配線してください。マイナスの信号に接続される場合は、社外キーレス等のマイナス出力に配線する場合です。

フォグ（スモール）アンサーバック出力

CN6 ②紫

スモールがプラスコントロールの場合は常時電源へ、マイナスコントロールの場合はアースへ接続。



- ・フォグアンサーバック機能を使用する場合に接続してください。
- ・ライトスイッチ裏スモールスイッチ線に配線してください。
- ・純正のフォグスイッチをオンにしていると、スモール＋フォグでアンサーバックできるようになります。（一部フォグランプが連動しない車種もあります。）
- ・④紫線は、スモールスイッチ線が、スモールオン時にプラスの信号が出る場合は、常時電源へ接続します。マイナス（アース）に落ちる場合は、アースへ接続します。
- ・フォグランプに直接接続する場合は、必ずパワーリレーを使用して配線してください。

CN１　６ピン白コネクタ			
1	赤	(+)	常時電源１。
2	赤／白	(+)	常時電源２。
3	橙	(+)	ＡＣＣ出力。
4	白	(+)	ＩＧ１出力。
5	白／黒	(+)	ＩＧ２出力。
6	緑	(+)	スターター出力。

DIP スイッチ	設定項目	ＯＮ	ＯＦＦ
1	Ｐ／Ｎ自動検出	配線	自動
2	エンジン始動検出方法	配線	自動
3	ブレーキ／クラッチ入力	クラッチ（−）	ブレーキ（+）
4	ドアロック入力	−	＋
5	アンサーバック入力	見ない	見る
6	ドア開閉検知信号	＋	−

CN２　１２ピン白コネクタ			
1	青	(+/−)	ロックモーター入力。
2	紫	(+/−)	アンロックモーター入力。
3	橙	(+)	Ｌ端子入力。
4	赤／白	(−/+)	ドア開閉検知線入力。
5	橙／白	(+)	アンサーバック入力。
6	白	(+/−)	フットブレーキまたはクラッチ入力。
7	桃	(+/−)	Ｐポジション信号またはサイドブレーキ入力。
8	緑	(−)	スタートスイッチ入力。
9	灰	(+)	ハザードアンサーバック出力。
10	茶	(+)	サイレン出力。
11	白／黒		接続なし。
12	黒	(−)	ボディアースへ接続。

網掛け付きの項目は、必ず配線してください。

CN３　４ピン白コネクタ			
1	赤	(+)	オプションのセンサーを接続。
2	黒	(−)	
3	青	(−)	
4	緑	(−)	

CN４　２ピン白コネクタ			
1	赤	(+)	単発ＬＥＤスキャナを接続。
2	黒	(−)	

CN５　２ピン桃コネクタ			
1	赤	(+)	各種スキャナを接続。 ・６２９Ｌ　ブルーＬＥＤスキャナ ・６２０Ｖ（Ｃ）　ＥＬスキャナ ・５１６Ｕ　ボイスモジュール
2	黒	(−)	

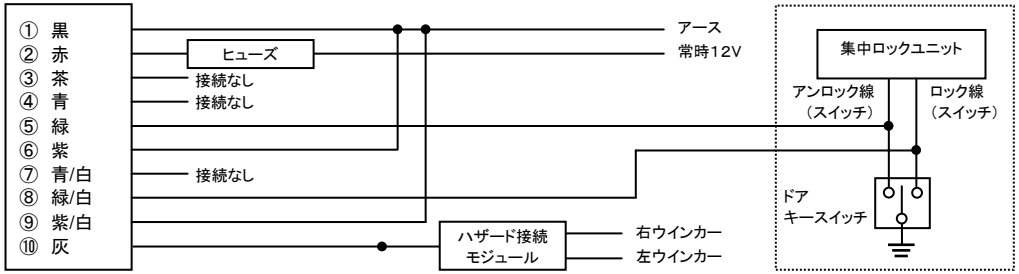
CN６　４ピン青コネクタ			
1	茶	(−)	ルームランプへ接続。
2	紫	NO	フォグリレーアンサーバック出力。
3	緑	COM	
4	青	NC	

CN７　２ピン黒コネクタ			
1	黒	(−)	オプションのイモビキャンセラーを接続。
2	桃	(−)	

ドアロック基本結線図 （必ず当社のホームページで配線タイプを確認して配線してください。）

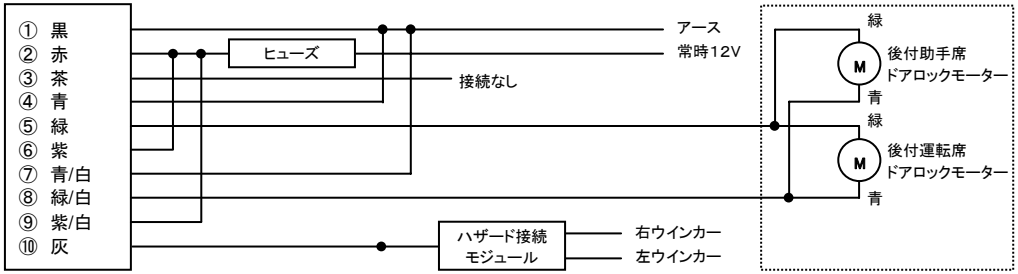
A タイプ （例：ほとんどのトヨタ車）

すべてのドアにドアロックモーターが付いていて、マイナスコントロール（信号線をアースに接続するとロック・アンロック）の車種



B タイプ （例：トヨタ車以外の日本車で純正キーレスが付いていない車）

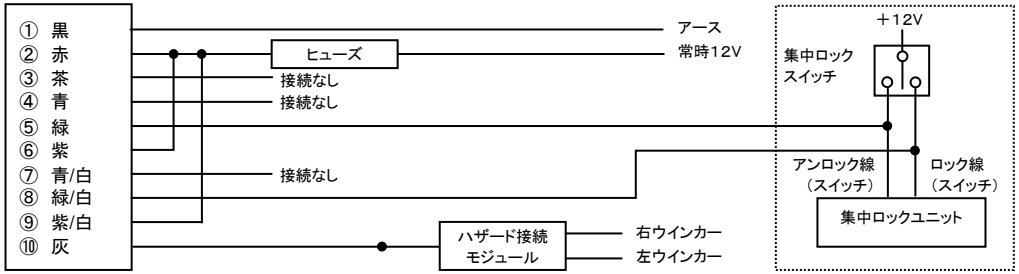
ドアロックモーターが付いていない車種



・ドアロックモーターの取り付け方向によっては、緑と青の配線が逆になる場合があります。
・2個以上使用する場合は、図のように並列に接続してください。

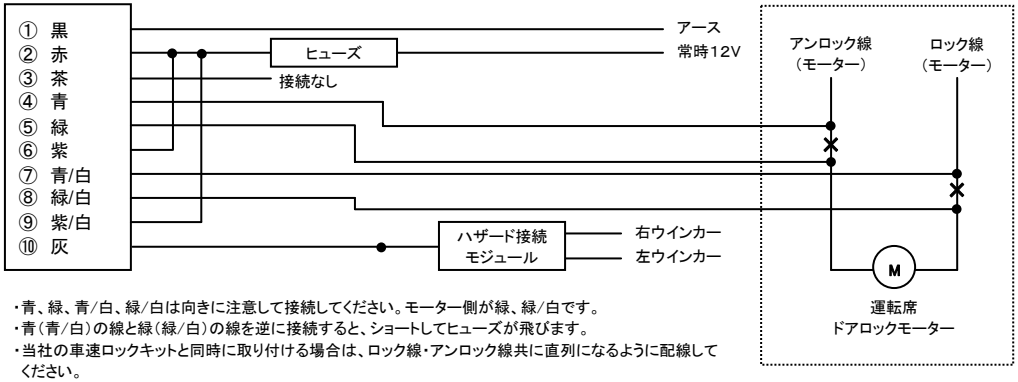
D タイプ （例：BMW E32・E34・E36・E38・E39 等、GOLF3 やアメ車の一部）等）

すべてのドアにドアロックモーターが付いていて、プラスコントロール（信号線を＋12Vに接続するとロック・アンロック）の車種



C タイプ （例：トヨタ車以外の日本車で純正キーレスが付いている車）

全ドアにドアロックモーターが付いていて、運転席のロックノブで集中ロックができる車種

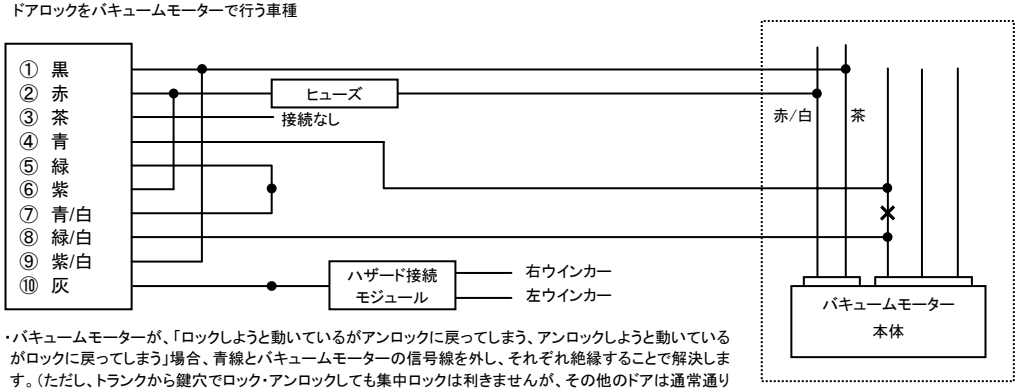


・青、緑、青/白、緑/白は向きに注意して接続してください。モーター側が緑、緑/白です。
・青（青/白）の線と緑（緑/白）の線を逆に接続すると、ショートしてヒューズが飛びます。
・当社の車速ロックキットと同時に取り付ける場合は、ロック線・アンロック線共に直列になるように配線してください。

【車速ロックキットを併設する場合のアンロック線の配線例】
① 図のようにアンロック線をカット後、モーター側のアンロック線に本体の緑線を接続。
② 本体の青線を車速ロックキットの緑線へ接続。
③ 車速ロックキットの青線を車両側のアンロック線に接続。

ベンツタイプ （例：W124・W126・W201・R129・R107 後期等）

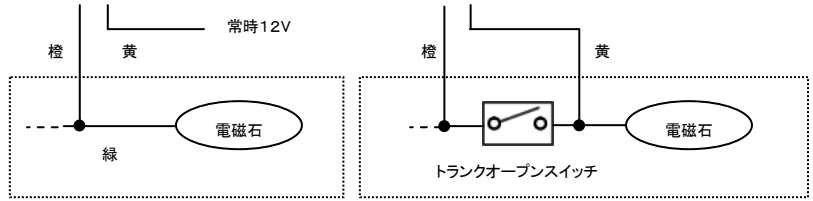
ドアロックをバキュームモーターで行う車種



・バキュームモーターが、「ロックしようと動いているがアンロックに戻ってしまう、アンロックしようと動いているがロックに戻ってしまう」場合、青線とバキュームモーターの信号線を外し、それぞれ絶縁することで解決します。（ただし、トランクから鍵穴でロック・アンロックしても集中ロックは利きませんが、その他のドアは通常通り集中ロックになります。また、リモコンですべてのドアがロック・アンロックできますので、実運用上は問題ありません。）

トランクオープナー機能（オプション） 配線方法

・CN9 3ピンハーネスを使用します。
・白線は接続しません。



トランクリリースキットに接続する場合　　車両トランクオープンスイッチに接続する場合